

俺デスク: ユーザ動作を基にしたデータ間関連度とデータ着目度算出機構

<http://oredesk.net/>

概要

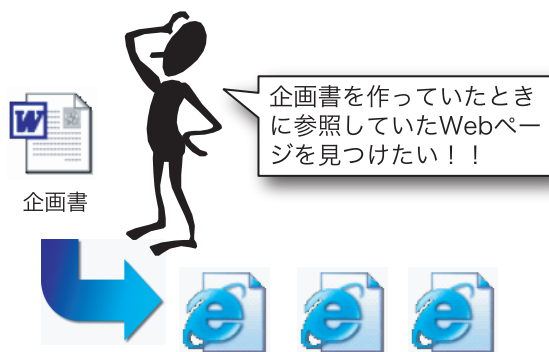
PCユーザは文書や画像、映像、音楽などのデータを日々PC上で参照するが、過去に参照したデータを再度参照するのは思ったより困難である。そこでローカルディスクに保存された文書や画像、映像、音楽などのデータやWeb上にあるデータを検索可能にするソフトウェア、俺デスクを実装した。俺デスクはデータ間関連度とデータ着目度を算出し、データ間関連度を用いた関連検索ツールとデータ着目度を用いたタイムラインビューアをユーザに提供する。

動作環境

対応 OS	Windows 2000/XP
実装言語	Visual C++
イベント監視対象 (OS)	ウィンドウフォーカス, クリップボード, マウス, キーボード, ファイルアクセス, スクリーンセーバ
イベント監視対象 (アプリケーション)	オフィス (Open Office, MS Office), ブラウザ (Firefox, Internet Explorer), MSN メッセンジャ, Skype
使用ライブラリ	SQLite, Google Desktop SDK

関連検索ツール

関連検索ツールとは入力されたファイル名、日時、ユーザ操作に対して関連の深いデータを一覧表示するツールである。データ間の関連度および操作とデータの関連度はユーザの参照していた時間やクリップボードによるカット&ペーストなどPC上でのユーザ操作により増減する。



タイムラインビューア

タイムラインビューアはユーザが参照してきたデータを時系列に表示するビューアである。サムネイルの大きさはデータ着目度によって決定される。データ着目度とはユーザの操作によって決定される相対的な着目指標である。着目度はユーザのデータへのアクセス時間やアクセス回数などデータ参照中に行った操作量によって増減する。

